



読谷山窯 / 洲鎌朝夫 (竣工 1980年)

災いから学ぶ構造デザイン

講師 黒岩裕樹

近年、未曾有の災害やパンデミックが頻発し、建築のあり方が再考されている。コロナ禍以降の屋外空間の有効活用を踏まえた仮設店舗やグランピング。

災害後の避難所、応急仮設住宅、災害公営住宅のプロセスにおいて、建材をリユースし記憶の継承を配慮した設計が注目されている。

リノベーションも同様の視点が必要であり、日常と非常時の双方の要件を満たす構造デザインについて、接合部の変遷を含めて考察する。

4/14 [Mon.] 17:30 ~ 19:00



JIA_Kagoshima オープンレクチャー 2025 申込締切: 4/12

場所: ホテルマイステイズ鹿児島天文館 (鹿児島市山之口町 2-7) 申込先: takayasu@kagoshima-ct.ac.jp



黒岩 裕樹 Yuki Kuroiwa

1980 熊本県生まれ
2003 琉球大学環境建設工学科卒業
2003 鈴木啓 / ASA 入社
2006 黒岩構造設計事務所設立
2008 九州大学大学院博士前期課程修了
2013 熊本大学大学院博士後期課程修了
2021 九州大学大学院非常勤講師
2023 ~ 札幌市立大学非常勤講師
2024 ~ シンガポール国立大学 speaker
2024 ~ 熊本大学大学院先端科学研究部土木建築学部門
工学部土木建築学科准教授

賞歴

・日本構造デザイン賞、・日本建築学会作品選奨
・グッドデザイン賞 金賞 大賞ファイナリスト
・日本空間デザイン賞 KUKAN OF THE YEAR 金賞 サステナブル空間賞
・ウッドデザイン賞 ソーシャルデザイン部門 審査委員長賞

主な著書

・構造設計を仕事にする: 思考と技術・独立と働き方・構造家がめざすもの
・地域拠点×設計事務所 場の運営からはじめるまちと建築の設計
・お家、見せてもらっていいですか?

最近作、プロジェクト

・照国神社社務所 (鹿児島県 2024年)
・大坂万博ポーランド館 (大阪府 2025年) 他

※レクチャーは会場費・資料代として500円(学生無料)を予定しております。

※レクチャーはzoomでも配信予定です。視聴希望の方は氏名・所属・連絡先を明記し上記アドレス宛てにお申込みください。個別にURL等お伝えいたします。

※レクチャー後、意見交換会も行いますのでお気軽にご参加ください。食事付きで6500円程度を予定しております。同様に上記アドレス宛てにお申込みください。